

令和7年2月21日

各位

会社名 日本精密株式会社
(コード番号: 7771 東証スタンダード)
代表者名 代表取締役社長 井藤秀雄
問合せ先 上席執行役員 朴 成鎮
(TEL (048)225-5311)

シンジケートローン契約締結に関するお知らせ

当社は、本日(令和7年2月21日)開催の当社取締役会において、シンジケートローン契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 契約締結の目的

当社は、財務基盤の強化および経営の安定化を目的とし、シンジケートローン契約を締結することを決議いたしました。本契約により、主力取引銀行の支援のもと、金融機関との取引正常化を早期に実現し、資金運用の効率化および対外的な信用力の向上を図ります。また、短期借入金と長期借入金のバランスを調整し、元本返済負担の軽減を目指します。特に、従来の長期借入金の平均残存期間を延長し、計画的な有利子負債の削減を進めることで、財務構造の健全化を推進してまいります。

なお、今回調達する20.5億円は、既存借入の返済に充当するため、総資産に重要な増減は生じません。

2. シンジケートローン契約の概要

形態	ファシリティ貸付 (シンジケーション方式コミットメント ライン)	タームローン貸付 (シンジケーション方式タームローン)
契約金額	1,650,000千円	400,000千円
借入利率	基準金利+スプレッド	
借入日	令和7年2月28日(予定)	令和7年2月28日(予定)
最終返済期日	令和8年2月27日	令和17年2月28日
資金用途	既存借入の借換を含む運転資金	
アレンジャー	株式会社三菱UFJ銀行	
参加金融機関	株式会社商工組合中央金庫、株式会社埼玉りそな銀行、株式会社北陸銀行、 株式会社群馬銀行、株式会社足利銀行、株式会社みずほ銀行、 株式会社武蔵野銀行	

3. 今後の見通し

令和6年5月15日に公表済の今期(令和7年3月期)通期連結業績予想に変更はございません。
なお、今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかに開示いたします。

以上